

産業動物臨床実習研修・ 行政体験研修の 実施について

参加者募集!

農林水産省の支援を受け、産業動物獣医療について理解を深めていただくための
臨床実習研修及び行政体験研修を以下のとおり実施します。

令和6年度

開催場所・時期、募集人数等

I 臨床実習研修

A 酪農学園大学 (対象:4~5年生) 10名 令和6年8月19日(月)~8月23日(金) 5日間 ★動物病院において、症例を用いて臨床診断・治療法を、また農場において診療・疾病予防の実践を学ぶ。	対象動物 牛
B 岩手大学 ベーシックコース(対象:3~4年生) 8名 スキルアップコース(対象:5年生) 8名 令和6年8月19日(月)~8月23日(金) 5日間 ★牛の診療の基本、牛のハンドリングやロープワーク等を含めた治療の基本手法及び繁殖関連疾病の診断と治療の実践や病理解剖について学ぶ。ベーシックコースとスキルアップコースがあります。共用試験合格者はスキルアップコースにお申し込み下さい。	対象動物 牛
C 山口大学 (対象:4~5年生) 10名 令和6年8月19日(月)~8月23日(金) 5日間 ★馬の救急医療に必要な知識および技術を手口大学のHands-onプログラムとCase discussionを通して学ぶ。	対象動物 馬
D 宮崎大学 (対象:3~5年生) 5名 令和6年9月3日(火)~9月6日(金) 4日間 ★症例を用いて基礎的な臨床診断技術および治療法、附属農場において繁殖障害の診断と治療、また、牛の感染症(口蹄疫)と防疫について学ぶ。	対象動物 牛
E 鹿児島大学 (対象:3~5年生 男性) 10名 令和6年9月2日(月)~9月6日(金) 5日間(男性)	対象動物 牛
F 鹿児島大学 (対象:3~5年生 女性) 10名 令和6年9月23日(月)~9月27日(金) 5日間(女性) ★牛の臨床現場で必要とされる基礎的な臨床検査及び診療技術について学ぶ。	対象動物 牛

研修開催場所までの交通費(鉄道切符、航空券等)・宿泊費について、助成します。(ただし、上限があります)

G 鹿児島大学 (対象:2~5年生 男性) 10名 令和6年9月2日(月)~9月6日(金) 5日間(男性)	対象動物 馬
H 鹿児島大学 (対象:2~5年生 女性) 10名 令和6年9月23日(月)~9月27日(金) 5日間(女性) ★馬の臨床現場で必要とされる基礎的な臨床検査及び診療技術について学ぶ。	対象動物 馬
I 鹿児島大学 (対象:2~5年生 男性10名、女性10名) 20名 令和7年2月17日(月)~2月21日(金) 5日間 ★馬、牛、豚、鶏の臨床現場で必要とされる基礎的な臨床検査及び診療技術について学ぶ。	対象動物 総合
J 日本畜産獣医師協会 (対象:3~5年生) 10名 令和6年8月~9月頃(期間中の5日間) (時期及び研修場所については、受入側と相談して決まります。) ★現役で活躍している養豚専門獣医師の診療活動に同行して、疾病の診断・治療法を学ぶとともに、農場全体としての飼養衛生管理指導等を学ぶ。	対象動物 豚
K 北海道日高獣医師会 (対象:2~5年生) 2名 令和6年9月2日(月)~9月6日(金) (研修場所については、受入側と相談して決まります。) ★北海道日高管内において、馬の診療活動等に同行して、疾病の診断・治療法並びに飼養衛生管理指導等を学ぶ。	対象動物 馬
各県農業共済組合 (対象:3~5年生) 40名程度 令和6年8月~9月頃(期間中の5日間) (時期及び研修場所については、受入側と相談して決まります。) ★農業共済組合等の診療施設で、また獣医師職員に同行して、疾病の診断・治療法、飼養衛生管理指導等を学ぶ。	対象動物 乳牛、肉牛
(ア)千葉県農業共済組合 10名程度 (イ)愛知県農業共済組合 4名程度 (ウ)兵庫県農業共済組合 14名程度 (エ)鳥取県農業共済組合 3名程度 (オ)鳥取県農業共済組合 6名程度 (カ)岡山県農業共済組合 4名程度 (キ)広島県農業共済組合 5名程度 (ク)愛媛県農業共済組合 3名程度 (コ)鹿児島県農業共済組合 30名程度 (注)定員をオーバーした場合には、参加できない場合があります。	

II 行政体験研修

① 開催場所

次の各都道府県の家畜保健衛生所等において、5日間程度の研修を実施します。

北海道	群馬県	石川県	和歌山県	福岡県
青森県	埼玉県	福井県	鳥取県	佐賀県
岩手県	千葉県	岐阜県	島根県	長崎県
宮城県	東京都	愛知県	岡山県	熊本県
秋田県	神奈川県	三重県	広島県	大分県
山形県	新潟県	滋賀県	山口県	宮崎県
福島県	山梨県	京都府	徳島県	鹿児島県
茨城県	長野県	兵庫県	香川県	沖縄県
栃木県	富山県	奈良県	愛媛県	

② 対象: 1~5年生

③ 募集人数: 150名程度

④ 研修内容:

都道府県の家畜保健衛生所を中心として、畜産農家に対する防疫・衛生指導、室内検査等行政機関勤務獣医師の業務を学ぶ(44都道府県)。

■ 受講者受付期限

令和6年
5月20日(月)~6月7日(金)

主催 家畜衛生対策推進協議会(事務局:公益社団法人中央畜産会 衛生指導部) 電話 03-6206-0832

受講を希望する方は、受講申込URL(<https://amarys-jtb.jp/rinshou2024/>)から申込みを行って下さい。

